

2019年4月1日

関係各位

野村ホールディングス株式会社

2019年度野村グループ入社式、永井浩二グループCEO訓話要旨

入社おめでとうございます。グループを代表して、皆さんを心より歓迎します。

野村グループには、世界中で働く多くの社員がおり、その国籍は90カ国に及びます。これらの多様な人材は野村グループ最大の財産です。さまざまな個性を持つ人材が互いに認め合い、組織や立場を超え協働し切磋琢磨する、こうしたダイバーシティこそが野村の強みです。また、野村には昔から「キープヤング」という伝統が息づいています。意欲があり前向きに挑戦する人には、年齢に関係なく責任ある仕事を任せる、野村はそういう会社です。皆さんも今日から、自身の力をこの野村という大きなステージで思う存分発揮していただきたいと思います。

我々は今、「伝統的投資銀行ビジネスモデルの崩壊」、「デジタルイゼーションの進展」、そして「少子高齢化による人口動態の変化」という、我々のビジネスを根底から変えるような大きな構造変化、いわゆるメガトレンドに直面しています。こうした中で、「どのような環境でも持続的成長が可能な事業基盤を構築する」というビジョンのもと、これからの10年、20年先を見据えて、今までのビジネスプラットフォームを抜本的に作り変えていかなければなりません。

野村はこれまでも何度となく、時代の大きな構造変化に直面してきましたが、常にお客様のニーズと時代の変化に真摯に向き合い、「明日は今日より成長しよう」という「あすなる精神」、いわば「チャレンジング・スピリッツ」をもって、さまざまなイノベーションに挑戦し、新しい時代を切り拓いてきました。その原動力になったのは、過去にしがらみのない若い世代でした。

今、大きな時代の転換点にさしかかっている野村にとって、直面するメガトレンドを追い風に変える、その主役は皆さんです。「すべてはお客様のために」という基本観をしっかりと胸に刻み、ともに「今」以上の「未来」を創り上げていきましょう。

以上